

感動に包まれた定期演奏会

大崎中吹奏楽部

10月3日(日)、大崎中学校体育館において『第8回大崎中学校吹奏楽部定期演奏会』が開催されました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から来場者を制限しましたが、全校生徒やOBを対象に初めてオンラインでライブ配信を行い、生演奏を届けました。今年度は多くの演奏会などが中止または無観客での演奏となり、今回初めて生演奏を聴く保護者もいました。

演奏会では、往年の名曲や、流行曲、合唱、ダンスが披露され、会場は盛り上がりを見せました。

部長の嶽野妃那さんは「これまで支えてくださった方へ感謝の気持ちを込めて、3年間かけてきた成果を全て出し切れるように演奏しました」と話されました。



遊びを通して自然について学びました

B&G砂浜あそび

10月2日(土)、横瀬海岸において、B&G大崎わんぱく海洋クラブとB&G財団が主催するイベント『砂ASOBeach』が開催されました。

参加者は、SUP・カヌー体験やペットボトルキャスティングで自然を感じながら体を動かしました。30分間で集めたゴミの量を競うスポーツごみ拾いで、参加者は袋一杯のごみを集め、あっという間に海岸がきれいになりました。

また、舞台では、フラダンスや三線演奏、持留小学校の生野教頭先生によるマジックショーが行われ、幼児から大人まで楽しみました。

持留小学校4年の中村龍生さんは「ペットボトルキャスティングで優勝して嬉しい。教頭先生のマジックが楽しかった」と話されました。

